

事業所名	出雲屋	(申請書に記載した事業所名を記入)
------	-----	-------------------

## 1. デジタル化システム導入支援事業

(1) 補助金を活用して実施したデジタル化の具体的な取組内容

- ・決済端末 (POSレジ)、バーコードリーダーを購入することで、現金売上も含めた売上管理の効率化を行った。
- ・また、他のキャッシュレスサービスも併せて導入することで、より幅広い消費者に対応し、売上拡大を図った。

(2) 上記取組実施後に表れた効果等(現状でわかる範囲の効果を記載)

- ・店舗全体の売上が管理できるようになったことで、作業時間の短縮につながった。
- ・在庫管理が自動化されたため、発注業務の短縮につながった。
- ・複数のキャッシュレスサービスにも対応できるようになったため、売上が増加した。

<数値実績>

項目	直近の数値	目標値	実績値
売上管理の作業時間	〇〇時間	▲▲時間	
在庫管理の作業時間	〇〇時間	▲▲時間	
売上高	〇〇千円	▲▲千円	キャッシュレス売上

(3) 上記取組の継続に向けた計画

- ・キャッシュレス払いを利用してもらうために、店頭でのPRを引き続き行う。また、今回導入しなかったキャッシュレス業者について、需要が高まれば導入を検討する。

(4) 補助事業実施期間

着手日	令和 4 年 5 月 30 日
納品日	令和 4 年 7 月 1 日
支払完了日	令和 4 年 7 月 15 日

## 2. デジタルプロモーション支援事業（本事業を申請した者のみ記載）

(1) 広告掲載を行ったキャンペーン、セール等（以下、キャンペーン等）の内容（具体的に記載）

出雲屋誕生祭キャンペーン

キャンペーン期間中、買い物されたお客様にポイントを2倍進呈。

ポイントがたまると1,000円分の商品券として利用可能。

(2) 広告掲載を行ったキャンペーン等の開催期間（※キャンペーン等の開催期間：最長3か月）

令和 4 年 7 月 1 日 ~ 令和 4 年 7 月 30 日

(3) 上記キャンペーン等をPRするにあたり、実施したインターネット広告の内容（具体的に記載）

リスティング広告

Googleのリスティング広告で、キャンペーン広告を掲載。期間内で出雲市中心地から半径40キロ圏内にいる人をターゲットとした。

(4) 上記広告の掲載期間

令和 4 年 7 月 1 日 ~ 令和 4 年 7 月 30 日

(5) 上記広告の掲載等を行い、キャンペーン・セール期間中の集客数等の実績

①見込集客数

2,500 人

②見込売上高

5,000千 円

③見込閲覧数

1,500 回

④実績集客数

3,000 人

⑤実績売上高

6,000千 円

⑥実績閲覧数

1,700 回

<上記目標に対し、実績値が上回った(もしくは下回った)理由>

・ 広告のターゲットを絞ったことと、期間を絞ったことによりお客様が集中して来店したと考えられる。

(6) 補助事業実施期間

着手日 令和 4 年 6 月 4 日

掲載日 令和 4 年 7 月 1 日

支払完了日 令和 4 年 8 月 4 日

## 3. 補助事業の決算

(1) 支出の部

1,089,880 円 ※詳細は、別紙2「経費明細表」のとおり

(2) 収入の部

(単位：円)

資金調達の方法	金額	備考
① 自己資金	156,880	
② 補助金	633,000	出雲市中小企業者等デジタル化促進支援事業補助金
③ 借入金	300,000	〇〇〇銀行
④ その他 ( )		
合計	1,089,880	支出の部に記載した金額と同額